



アグリマイスター顕彰制度を活用して進路実現を図りませんか！！

全国農業高等学校長協会が実施している「アグリマイスター顕彰制度」は、農業系高校で学ぶ生徒の皆さんが高等学校在学中に取り組んだ学校農業クラブ活動や、農業に関する学習とつながりの強い検定・資格、教養を高める上でも有効な検定・資格を区分表から得点に換算し、その合計得点により、アグリマイスター「シルバー」、「ゴールド」、「プラチナ」に認定する制度です。

アグリマイスター顕彰制度では、資格・検定のように筆記試験や実技試験による客観的な評価の対象としやすいもの（例：合格・不合格、何点以上で合格など）と、研究活動のように数値として「見えにくい力」も大会やコンクールの結果として評価しています。また、農業学習で取り組んでいる指導性や社会性、協働学習、責任感なども「FFJ 検定」の中でしっかりと評価されることが特徴と言えます。

※ マイスター(Meister)とは、ドイツでは職人などの専門的な技術や知識を持っている人、その道を極めた人をマイスターと呼んでいます。日本でも職人や専門家、プロフェッショナルを指す言葉として、マイスターは浸透しつつあります。

アグリマイスター顕彰に取り組むことの3つのメリット

- 1 目標設定 …… 高校生活の目標を明確に設定することにつながります。
- 2 自己実現 …… 皆さんの主体的な学習を応援します。
- 3 進路活用 …… 皆さんの将来設計（進路選択）に役立ちます。



アグリマイスター顕彰の得点区分について 詳しくは先生に確認してください。

区分	評価する活動・資格等	おもな検定名 () は得点の例示
区分A	学校農業クラブ活動	FFJ 検定：初級(5)、中級(10)、上級(15)、特級(20) 農業クラブ各種競技：プロジェクト発表会、意見発表会、平板測量競技会、農業鑑定競技会 (校内大会、都道府県大会、ブロック大会、全国大会)
	農業の専門にかかわる資格	日本農業技術検定：3級(7)、2級(20)、1級(30) 例) 室内園芸装飾技能検定、測量士・測量士補、危険物取扱者、食の検定 など
区分B	農業の専門的なコンクール	例) 技能五輪全国大会、毎日農業記録賞、全国フラワーアレンジメントコンテスト、和牛甲子園 など
	教養的な資格	例) 実用英語検定、日本漢字能力検定、語彙・読解力検定、ビジネス文書実務検定 など

○ 例えば、FFJ 検定中級(10点)と農業技術検定3級(7点)の合計17点を持っているとすると、あとは皆さんが学ぶ学科の内容や将来につながる資格・検定を考えれば、目標が見えてきますね。

アグリマイスター顕彰の認定基準について

	認定基準	認定者数*
シルバー	合計 30 点以上 かつ 区分 A の得点が 20 点以上	5,687 名
ゴールド	合計 45 点以上 かつ 区分 A の得点が 30 点以上	1,242 名
プラチナ	合計 60 点以上 かつ 区分 A の得点が 40 点以上	430 名
	合 計	7,359 名

*平成27年度から令和2年度まで(6年間)の認定者数